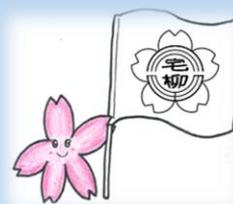


令和7年度 三宅柳田小学校グランドデザイン

学校教育目標

1. やさしくおもいやりのある子
自分も他人も大切にし、多様性を認められる子どもを育てる。
自ら考えて行動できる子を育てる。
2. 自ら進んで学習し、さいごまでやりとげる子
基礎的な学力を身につけ、粘り強く学ぼうとする子を育てる。
3. たくましい気力や体力のある子
失敗してもあきらめずにやりとげる子を育てる。



めざす子ども像

- ・自分で考え行動できる子
- ・自分も友達も大切にできる子
- ・あいさつできる子

確かな学力

「つけたい力を意識した言語活動を通して表現力を育む」

【主な取組み】

- ・つけたい力を意識した魅力ある言語活動の設定
- ・単元の目標・単元計画・評価基準の児童との共有
- ・教科横断的学習の推進

◆基礎・基本の確実な定着をはかるために

- ・算数の少人数授業の実施（3年生以上）

・低学年でMIMの実施

◆学習習慣をつけるために

- ・家庭学習ウィークの実施

◆よりわかりやすい授業を実践するために

- ・教員相互参観（みやなウィーク）の実施

・学習アンケートの実施

- ・教科交換授業の実施

豊かな心の育成

「ちがいを認め、一人ひとりを大切にしたい人間関係づくり」

【主な取組み】

- ・相手を尊重し思いやりのある言葉を使う
- ・自分のことを理解し、自分のもち味に気付く
- ・教職員の人権感覚・人権意識を高める

◆全校で取り組んでいる内容

- 集団づくり

○平和学習

○障がい理解教育

◆主な人権・総合学習

○人間関係作り（1年）

○男女共生教育（2年）

○国際理解教育（3年）

○環境教育（4年）

○福祉教育（5年）

○平和学習（6年）

安全・安心な環境づくり

「児童の主体性を育む『子どもが主語』の児童会活動」

【主な取組み】

- ・児童会活動・集会を通じて主体性を高める
- ・生徒指導を通じて、児童の規範意識を高める
- ・防災教育・防災研修を通じて児童の防災意識を高める

○防災教育として、毎学期1回の避難訓練の実施

○教職員の防犯訓練の実施

○魅力ある学校づくりの推進

○学校美化・環境整備の推進

○いじめ・不登校の未然防止・早期発見のために学期ごとに生活アンケートの実施



【小中高連携】

地理的特性を生かした「学園町一貫」教育を意識した取組みを進める。

○職員間の交流

- ・三中校区合同研修の実施
- ・小中相互授業参観の実施

○児童・生徒の交流

- ・三中乗り入れスクール（6年生が中学校の授業・クラブ体験）
- ・摂津高校スポーツ大会への参加

【家庭・地域との連携】

○中学校とも連携した家庭学習ウィークの実施

○学年だより・学校ホームページ・メール配信等を活用して学校生活の様子を積極的に発信

○学校ボランティア（みやなサポーター）の取組みや地域の方が実施する体験活動（α共室）への参画